



日本共産党 柿田 有 一 18
疑惑を持たれない契約を

問市長と関係が深い業者に落札が偏る官製談合疑惑に対し市長は、職員への聴取のみで問題はなしとしているが、さらに調査が必要ではないか。



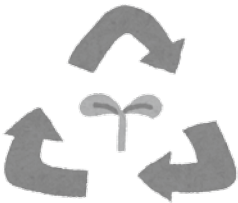
答市長 官製談合の疑いで告発されたのは私自身である。また、職員が官製談合をしたのかどうかについては、詳細な調査を行わせた。今回の告発はまともな告発とは受け



政晴会 川口 啓 介 19
浄化槽汚泥等の再資源化

問廃棄物処理施設の再整備にあたっては、再資源化設備を備える施設を検討する自治体が増えている。現在検討されていないようだが、市の見解は。

答環境部長 浄化槽汚泥などの再資源化の方法としては、環境省の定める指針によると、資源化設備としてメタン発酵、堆肥化、助燃剤化などの方式が複数ある。施設整備



公民館
環境衛生センター



公明党 近藤 芳 宏 20
防犯カメラで市民に安心を

問市は防犯カメラの設置を防犯対策として有効な方策との考えだが、庁舎内の防犯カメラ設置の取り組み状況はどのようになっているのか。



答財政部長 既に、庁舎分室に1台設置しているが、来庁者等の安全の確保及び犯罪の予防を図ることを目的に、現在、本庁舎及び東庁舎において、合計23台の防犯カメラ設



市民フォーラム 伊藤 正 子 21
安全安心なアレルギー対応

問(仮称)川越市新学校給食センターでのアレルギー対応食数が、少ないと思われる。どのように考えているのか、伺う。

答学校教育部長 現在の申請状況から、アレルギー対応食を希望するまでに至らないと見込まれるケースが数多く含まれており、現在の対応人数より減少すると想定される。また、アレルギー対応食

これらを踏まえ、全児童生徒数約2万6千人の1パーセントにあたる260食を最大食数としたところである。
男女参画と性的少数者
アレルギー疾患対応
快適な学童保育



市民フォーラム 高橋 剛 22
古谷保育園の早期建て替え

問古谷保育園は開園から47年が経過し老朽化は否めない。保護者や地域の方々は早期の建て替えを強く望んでいる。市長の見解を伺う。

答市長 古谷保育園は、建築後47年を迎えており、老朽化が進んでいることは、充分認識している。これまで、地元の皆様や保護者の皆様に大事にされ、保育内容の充実や、



民進党 山本 綾 子 23
防災マニュアルの作成

問ハザードマップ等に掲載されている災害に備えるための心構え等を、一冊にまとめて「防災マニュアル」を作成して、全戸配布できないか？

答危機管理監 市民の方々がいざという時の行動を理解し、災害に備えておくことは重要であると考えている。これまでハザードマップを作成し周知を図っており、また、

新たな取り組みとして、NTTタウンページ株式会社と協力し、防災啓発情報を集めた「防災タウンページ(川越市版)」を作成し、全戸配布することを計画している。
防災マニュアルの作成については、配布後の状況等を踏まえ、検討したいと考えている。
防災マニュアルの作成
川越市の災害